

官民連携ポータル検討会について

平成17年5月24日

総務省自治政策課
経済産業省情報プロジェクト室

1. 趣旨

官（政府、地方公共団体）や民間企業による電子的手続サービスが拡大する中、住民サービス向上の視点に立てば、今後は官民が連携したポータルサイトの構築を図っていくことが重要である。引越し手続に関するワンストップサイトは、いくつかの具体的な取り組みが開始されつつあるところであるが、課題も見えてきた。このため、官民連携ポータルのあるべき姿について検討を行うとともに、各地のサイト間における相互接続性の確保や公的個人認証、個人情報保護等の課題に適切に対処できるよう、解決すべき課題の抽出と解決策の検討、各主体間の情報交流の促進を図ることを目的に、検討会を開催するものとする。

2. 会議概要

(1) 委員構成

学識経験者、事業者、自治体（別紙案参照）

(2) 検討課題

官民連携ポータルのあるべき姿

- ・ 場面や対象手続き
- ・ 連携の範囲/連携の方法
- ・ 主体（官なのか民なのか。汎用受付システムとの関係）
- ・ 官民連携ワンストップサービスにおける相互接続性の確保に向けたXMLデータセットの策定
- ・ 官民連携ワンストップサービスにおける個人情報保護のあり方
- ・ 官民連携ワンストップサービスにおける個人認証のあり方

平成17年度に取り組む内容

- ・ の検討結果を踏まえ、17年度に取り組むべき内容を整理
- ・ あるべき官民連携ポータルを実現するための課題等を整理

(3) スケジュール

5月以降、月1～2回程度開催し、8月中を目途に考え方をとりまとめる。

第一回 5月24日（火） 10:00～

論点の共有化

先進的取組み事例紹介

電子政府・電子自治体のデータ標準に関する現状について
認証サービスの現状

第二回 6月上旬～中旬

論点整理

官民連携ポータルを活用場面、連携の範囲・方法等整理

個人認証、セキュリティ、個人情報保護の前提条件の整理

官民連携データセットを定める手順と標準化すべき項目等の検討

第三回 6月下旬～7月上旬

方向性の検討

個人認証のあり方

官民連携主体におけるセキュリティ・個人情報保護のあり方

現時点で実現可能な官民連携ポータルについて

第四回 8月中旬～下旬

中間まとめ

第五回 10月

あるべき官民連携ポータルを実現するための課題等検討（その1）

第六回 12月

あるべき官民連携ポータルを実現するための課題等検討（その2）

報告書骨子案検討

第七回 2月

報告書案最終とりまとめ

（4）事務局

総務省地方自治行政局自治政策課

経済産業省商務情報政策局情報プロジェクト室

以上